

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

■ マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、前日のレアル売りトレンドが継続し一時3.43台半ばまでレアル安が進行する局面も見られたが、石油を中心に商品価格が堅調に推移した他、中国の習主席の演説を受けて米中貿易摩擦に対する懸念が緩和したことから、引けにかけてはレアルがやや反発し、3.41台前半で取引を終えた(なお、格付会社Moody'sによる同国信用格付け見通しの引き上げは、レアルの買い材料とは解釈されなかった)。同主席は中国海南省で開催中のアジアフォーラムにおいて、「中国は開放の新たな段階に入る」と発言し、輸入拡大や製造業の外資保有制限緩和、知的財産権保護の強化を表明。「今日の世界では平和と協調の傾向が前進しており、冷戦とゼロサムゲームの思考は時代遅れである」と語った。

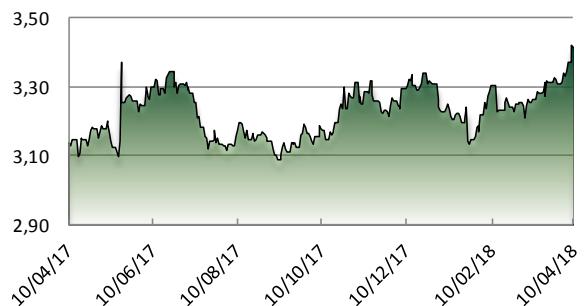
Goldfajn中銀総裁は昨日ブラジリアで開催された上院公聴会において、「中銀はインフレ率を目標値に確実に収束させる責務がある」と発言した。また、①世界的な経済シナリオは好調であるが、この状況が未来永劫続くと期待することはできない、②インフレ率は2018年以降も抑制された水準で推移する見通し、③今回の金融政策決定会合では緩やかな金融緩和方針を維持する(但し、それ以降は中断する可能性が高い)、④同国の金融政策はリスクに対して柔軟に対応可能、⑤家計・企業にとっての借入金利は低下すべきであり、高い水準で留まっている銀行の貸出金利を抑制すべく改革を継続する、などの見解を示した。

■ マーケットデータ

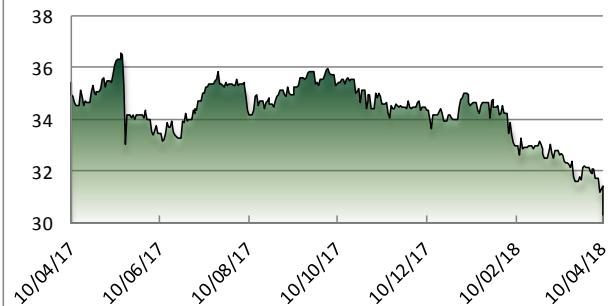
Indicator	Unit	4月9日	4月10日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,4220	3,4089	-0,38%	4,70%	3,1210
	対円	JPY	31,20	31,43	0,74%	-4,22%	35,13
	対ユーロ	BRL	4,2170	4,2149	-0,05%	5,18%	3,8531
円	対ドル	JPY	106,77	107,20	0,40%	0,36%	104,56
	対ユーロ	JPY	131,54	132,46	0,70%	0,76%	128,95
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	83.307	84.510	1,44%	-2,16%	88.318	76.403
CDS Brazil 5yrs	bps	169,50	168,52	-0,58%	14,86%	188,62	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	9,88	9,85	-0,30%	2,82%	10,07	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)	%	6,28	6,28	0,00%	-2,71%	6,94	6,21
3 Months US Dollar Libor	%	2,3373	2,3373	0,00%	11,90%	2,3375	1,6959
CRB Index (国際商品指数)	Index	194,97	197,11	1,10%	1,00%	201,19	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



<オンブスマネージャー連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。